

## AED 講習会

2年生は7月7日（A組, C組, E組）、8日（B組, D組）に本校体育室にてAED講習会を実施しました。

反応がなく呼吸がないときに大切な心肺蘇生法（胸骨圧迫を中心に）と「AEDの使い方」を大阪ライフサポート協会のインストラクターの先生方の熱心なご指導の下、約2時間、実習しました。

心肺蘇生法の知識と技術を習得することで、高校生でも救える“いのち”があるということを知ってもらい、日頃の生活の中で倒れた人を発見した時、「大丈夫ですか」というそのひと言が出せる大人になってほしい、そんな思いを込めて講習会に望んでもらいました。

初めは大きな声を出すことに恥じらいを持っていた生徒も、最後には大きな声で助けを呼び、一生懸命胸骨圧迫を行っていました。

また、インストラクターの先生が、現場さながらのシチュエーションを設定し、傷病者発見から心肺蘇生に至るまで、実に具体的に学ぶことができました。

生徒たちはインストラクターの先生の話にも真剣に耳を傾け、この講習会の重要性を感じ取ってくれたことと思います。

### 【生徒の感想より】

- ・AEDがあれば高い確率で命を救えることを学んだ。そういう場面に出会ったら率先して使っていきたい。
- ・少しの勇気で人を助けることができることがわかりました。
- ・1分間に100回のスピードで胸骨圧迫をするのがキツかった。AEDは思っていたより簡単にできた。
- ・若い世代の人はAEDにあまり関心がないが、今回受講して友達とかにAEDにもっと関心をもってもらいたいとおもいます。
- ・DVDを見て、もし自分が同じ状況になったらどうすべきかということを考えさせられた時間だった。すごく有意義に過ごせた。





